

関東東山病害虫研究会 第59回 研究発表会・総会プログラム

日時:2012年3月2日(金)10:00~16:40

場所:栃木県宇都宮市 栃木県総合文化センター

サブホール(病害会場) 一般講演12分(1鈴8分, 2鈴10分, 3鈴12分)

時間	番号	講演題目	座長
10:00	1	イネいもち病における省力的な発生予察調査法の検討 ○小泉信三1・野口雅子1・山下 亨2・山田真孝3・鈴木文彦1(1中央農業総合研究センター・2長野県農業試験場・3福島県農業総合センター)	池田健太郎 (群馬県農業技術センター)
10:12	2	ナシ栽培におけるドリフト低減型スピードスプレーヤの実用性 ○小河原孝司1・荒井雪恵2・太田智彦3・横山朋也1・高木素紀1・金田真人1・小西博郷1・後藤万紀1・伊藤瑞穂1・鹿島哲郎1(1茨城県農業総合センター園芸研究所・2茨城県県央農林事務所経営・普及部門・3生物系特定産業技術研究支援センター)	
10:24	3	レタス根腐病菌レース検定マニュアルの作成 ○藤永真史1・小木曾秀紀2・山岸菜穂1・石山佳幸1・吉沢栄治1(1長野県野菜花き試験場・2長野県野菜花き試験場佐久支場)	
10:36	4	埼玉県における麦類赤かび病菌の孢子飛散と気象条件 ○酒井和彦1・植竹恒夫1・野田聡1・矢ヶ崎健治2(1埼玉県農林総合研究センター・2埼玉県農林総合研究センター水田農業研究所)	
10:48	5	ナシ萎縮病菌 <i>Fomitiporia</i> sp. の数種薬剤に対する感受性 ○金子洋平・塩田あづさ・鈴木 健・幸由利香・牛尾進吾(千葉県農林総合研究センター)	小木曾秀紀 (長野県野菜花き試験場佐久支場)
11:00	6	カキ円星落葉病に対するジフェノコナゾール顆粒水和剤の効果特性および数種薬剤の効果 ○岩波靖彦(長野県南信農業試験場)	
11:12	7	トマト葉かび病の各種薬剤による防除効果 ○小塚玲子・牛尾進吾(千葉県農林総合研究センター)	
11:24	8	カンキツ有機栽培実践園で利用されている資材の主要病害に対する防除効果の検証 ○篠崎毅・金崎秀司・崎山進二(愛媛県農林水産研究所果樹研究センター)	
11:36	9	トリコデルマ属菌の土壌処理によるトマトネコブセンチュウ被害軽減効果 ○仲川晃生1・水久保隆之1・星野 滋2・瀧村勇二2(1中央農業総合研究センター・2広島県農業技術センター)	舟久保太一 (山梨県総合農業技術センター)
11:48	10	イチゴうどんこ病に対する静電霧化微粒子水処理の防除効果 ○森島正二(栃木県農業試験場)	
12:00	昼食		
13:00	総会		
13:30	特別講演 弱毒ウイルスの分子作用機構と実用化 夏秋知英氏(宇都宮大学農学部)		本多健一郎 (中央農業総合研究センター)
14:20	移動・休憩		
14:30	11	カラシナの栽培すきこみによるナス半身萎凋病の発病抑制 ○池田健太郎1,2・坂野真平2,3・三木静恵1・柴田聡1・藤村真2,3(1群馬県農業技術センター・2東洋大学植物機能研究センター・3東洋大学生命科学部)	舟久保太一 (山梨県総合農業技術センター)
14:42	12	大型バーナーを利用した畝面焼却によるアスパラガス茎枯病の防除 ○小木曾秀紀1・酒井浩晃2・藤永真史2・松本悦夫1(1長野県野菜花き試験場佐久支場・2長野県野菜花き試験場)	
14:54	13	栃木県内におけるナス科青枯病菌の諸性質について ○和氣貴光1・堀田光生2・山城都1・森島正二1・小林誠1(1栃木県農業試験場・2農業環境技術研究所)	酒井和彦 (埼玉県農林総合研究センター)
15:06	14	抑制トマトにおける高接ぎ木の青枯病に対する発病抑制効果 ○金田真人1・中保一浩2・井上康宏2・小河原孝司1・伊藤瑞穂1・鹿島哲郎1(1茨城県農業総合センター園芸研究所・2中央農業総合研究センター)	
15:18	15	ナス青枯病に対する高接ぎ木法の防除効果 ○三木静恵1・池田健太郎1・瓦朋子2・中保一浩3(1群馬県農業技術センター・2ベルグアース株式会社・3中央農業総合研究センター)	
15:30	16	長野県で発生したスイカ果実腐敗症状について ○石山佳幸・藤永真史・山岸菜穂・吉沢栄治(長野県野菜花き試験場)	
15:42	17	ラッキョウえそ条斑病の種球の潜在感染が次作の発病に与える影響 ○影山智津子・増井伸一(静岡県農林技術研究所)	小河原孝司 (茨城県農業総合センター園芸研究所)
15:54	18	スワルスキーカブリダニを用いた媒介虫密度抑制によるキュウリウイルス病防除 ○長浜ゆり1・漆原寿彦2(1群馬県館林地区農業指導センター・2群馬県技術支援課普及指導室)	
16:06	19	メロンえそ斑点ウイルスを媒介する <i>Olpidium bornovanus</i> の段階的検出法 ○川部眞登1・小粥理絵1・北條絢美1・鐘ヶ江良彦2・津田新哉1(1中央農業総合研究センター・2千葉県農林総合研究センター暖地園芸研究所)	

関東東山病害虫研究会 第59回 研究発表会・総会プログラム

日時:2012年3月2日(金)10:00~16:40

場所:栃木県宇都宮市 栃木県総合文化センター

第1会議室(虫害A会場) 一般講演12分(1鈴8分, 2鈴10分, 3鈴12分)

時間	番号	講演題目	座長
10:00	1	施設キュウリでのスワルスキーカブリダニパック製剤と殺虫粒剤の組み合わせによるウイルス媒介虫防除効果 ○高橋まさみ・桑原克也(群馬県農業技術センター)	日本典秀 (中央農業総合研究センター)
10:12	2	バラ株元加温栽培におけるハダニ類の発生傾向とカブリダニ製剤のハダニ類への効果 ○二村友彬(神奈川県農業技術センター)	
10:24	3	ニラ苗温湯浸漬によるニラネダニ防除 ○西村浩志(栃木県農業試験場)	
10:36	4	LEDを利用したジュース用トマトのオオタバコガ管理 ○小林長生1・豊嶋悟郎2・小木曾秀紀3(1長野県佐久農業改良普及センター・2長野県農政部農業技術課・3長野県野菜花き試験場佐久支場)	
10:48	5	有機栽培ニンジン圃場における害虫と天敵の発生 ○長坂幸吉1・務川重之1,2・後藤千枝(1中央農業総合研究センター・2現在:クミアイ化学)	大井田寛 (千葉県農林総合研究センター)
11:00	6	カンキツ有機栽培実践園における主要害虫の発生と利用資材の効果の検証 ○金崎秀司・篠崎毅・崎山進二(愛媛県農林水産研究所果樹研究センター)	
11:12	7	リンゴ園に生息するいきもので減殺虫剤栽培を評価できるか ○金子政夫・伊原竜夫(長野県果樹試験場)	
11:24	8	ナシ園の棚面および棚上におけるリンゴコカクモンハマキの交信攪乱効果 ○高橋真秀1・矢内雅楽子1・渡辺学1・河名利幸2(1千葉県千葉農業事務所・2千葉県農林総合研究センター)	
11:36	9	関東におけるナミヒメハナカメムシとタイリクヒメハナカメムシの個体群構造の違い ○日本典秀1・野田隆志2(1中央農業総合研究センター・2農業生物資源研究所)	長坂幸吉 (中央農業総合研究センター)
11:48	10	ウリ科植物におけるヒメハナカメムシ類の挙動 新見悠介1・川田祐輔2・○大矢武志3・日本典秀4(1東京農業大学農学部・2明治大学農学部・3神奈川県農業技術センター・4中央農業総合センター)	
12:00		昼食	
13:00		総会	
13:30		特別講演 弱毒ウイルスの分子作用機構と実用化 夏秋知英氏(宇都宮大学農学部)	本多健一郎 (中央農業総合研究センター)
14:20		移動・休憩	
14:30	11	気象データ利用支援ソフトMetBrokerを用いたケブカトラカミキリ防除支援システムの開発 ○武田 藍・牛尾進吾(千葉県農林総合研究センター)	長坂幸吉 (中央農業総合研究センター)
14:42	12	ダイズの芽出し苗を利用したアオクサカメムシ類の飼育法 ○清水喜一(千葉県農林総合研究センター)	
14:54	13	施設キュウリにおける殺虫粒剤のセルトレイ処理によるウイルス媒介虫に対する初期防除効果 ○桑原克也・高橋まさみ(群馬県農業技術センター)	大矢武志 (神奈川県農業技術センター)
15:06	14	露地ギクのセルトレイ粒剤処理によるアブラムシ類に対する初期防除効果 ○村崎衣里・桑原克也・高橋まさみ・堀口数子(群馬県農業技術センター)	
15:18	15	アブラムシの二次寄生蜂3種のPCRによる識別法について ○屋良佳緒利・長坂幸吉(中央農業総合研究センター)	
15:30	16	注意害虫2件:東進するキマダラカメムシの発生および害虫名鑑に載っていないクコドロオイムシ ○平井一男(法政大学生命科学部)	横須賀知之 (茨城県農業総合センター農業研究所)
15:42	17	飼料イネ5品種・系統におけるイネツトムシ発生調査 ○石崎摩美(中央農業総合研究センター)	
15:54	18	千葉県におけるニンジン根部を加害するニンジンハネオレバエの発生 ○河名利幸1・大井田寛1・内野憲1・染谷淳2・山本晃弘2・児玉友孝3・大原桃3(1千葉県農林総合研究センター・2千葉県千葉農業事務所・3千葉県東葛飾農業事務所)	
16:06	19	レンコンを加害するレンコンネモグリセンチュウの齢期推定と発生消長 ○後藤万紀・高木素紀・鹿島哲郎(茨城県農業総合研究センター園芸研究所)	

関東東山病害虫研究会 第59回 研究発表会・総会プログラム

日時:2012年3月2日(金)10:00~16:40

場所:栃木県宇都宮市 栃木県総合文化センター

第2会議室(虫害B会場) 一般講演12分(1鈴8分, 2鈴10分, 3鈴12分)

時間	番号	講演題目	座長
10:00	1	埼玉県のネギ圃場に発生するネギアザミウマの薬剤感受性 ○宇賀博之(埼玉県農林総合研究センター)	柴 卓也 (中央農業総合研究センター)
10:12	2	栃木県におけるアザミウマ類の薬剤感受性について I ○松本華苗・春山直人・大森貴寿(栃木県農業環境センター)	
10:24	3	栃木県におけるアザミウマ類の薬剤感受性について II ○春山直人・松本華苗・大森貴寿(栃木県農業環境センター)	
10:36	4	ミナミキイロアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ及びネギアザミウマに対する各種粒剤の簡易検定による効果判定 ○鈴木誠・納富尚義(神奈川県農業技術センター)	渡辺正幸 (茨城県病害虫防除所)
10:48	5	ELISA法によるイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率検定法の検討 ○柴卓也・一木(植原)珠樹・笹谷孝英・上野敬規・早野由里子・樋口博也(中央農業総合研究センター)	
11:00	6	栃木県におけるヒメビウンカの薬剤感受性について ○高橋聖恵・遠山明子・大森貴寿(栃木県農業環境センター)	
11:12	7	茨城県におけるハスモンヨトウの薬剤感受性検定 ○吉田早苗・渡辺正幸・諏訪順子(茨城県病害虫防除所)	鈴木 誠 (神奈川県農業技術センター)
11:24	8	長野県木曾地域におけるアカヒメヘリカメムシの発生と防除 ○野口忠久1・小川章2・小田中一彦2(1長野県農業試験場・2木曾農業改良普及センター)	
11:36	9	長野県で初めて発生が確認されたキクノキク茎えそ病の防除状況について ○嵯峨裕之・南島 誠(長野県病害虫防除所中南信担当)	